



図書館マ-キュリ-新聞

2020年7月8日

復刊第78号

若松商業高等学校



若商図書館は
毎日開館します。



13日から冊数無制限貸出を
行います。夏休みの読書に
ご利用ください!!

図書館委員オススメ本

『昔話法廷 Season 2』

みなさんは、重大な事件の裁判で判決を決めなければいけません。話をきけばきくほど答えをなかなか出せないのが裁判。みなさんはこの本のうつつの裁判で判決を決めることができてみるでしょうか。被告人は、友人のキリギリスを見殺しにしたアソ、自分の舌を切ったおぼろさんを見殺しにしたアソ、たずね、地上に帰るのと別れを切り出した浦島を見殺しにした乙姫。何が本当でしょうか。読んで、考えてみて下さい。

2-2 図書館委員

『真夜中の子供』 辻仁成

この本は全編博多弁で書かれ、観楽街の猥雑な空気や、祭りの熱気など、肌で感じられる文体です。本当の家族の愛を知らない子供が血のつながらない観楽街の人々に可愛がられながら成長していく姿に胸をうたれました。温かさあふれる博多を舞台にした温かい成長小説であるとともに、戸籍を保持しない子供への法律の整備の遅れに警鐘を鳴らし気付かせてくれる一冊です。ぜひ読んでみて下さい。

2-1 図書館委員

『君は月夜に光り輝く』 佐野 徹夜

この作品は「発光病」という不治の病で入院している少女と、大切な人の死から時間が止まってしまった主人公の物語です。余命幾ばくもない少女に代わり、彼女のやりたい事をやるという約束を交わし、それらを実行していくことにあります。彼女が最後に交わした約束は何なのか？人の死がいつ、時に笑え、時に泣けるラフストーリーです。ぜひ読んでみて下さい。

2-3 図書館委員



若商図書館は静かで涼しい空間を提供しています。